

事業計画書 2024年度

一般社団法人かたわら

1. 基本方針

設立1年目の2023年度は、核兵器の全面的な廃絶と、普遍的な人権の尊重、市民の政治参加などを促進するために、情報発信やイベント開催、議会・行政・企業などへの政策提言、国内外の諸機関とのパートナーシップづくりを目的とし、その目的に資するための事業を行った。今年度は、さらに活動する地域・テーマは核問題を基軸としつつ、広がりを持たせ、かつサポーター（一般社団法人かたわらの賛同者、寄付者、アドバイザー等の仮総称）のネットワークを拡大させる。また、かたわらとしての独自性を強化していく。かたわらのサポーターは、団体・個人双方のため、コミュニケーション強化に向けて関わるオプションを増やしたい。メルマガをアップデートする。引き続き事業規模拡大を目指し、情報発信・他団体との連携に注力し、取り組みへの理解促進に努めたい。

2. 非営利事業

定款の事業名	プロジェクト内容	実施時期・回数等	実施場所	受益対象者及び予定人数	予算
(7) 人材育成、能力開発のための教育事業	国連未来サミット渡航（高橋ほか）・現地でのアドボカシー、	渡航は9月22日、23日を含む1週間程度	ニューヨーク 国連本部		予算44万円 広島平和創造基金ほか助成金申請中。 他団体と合同で、クラウドファンディング等を検討
(3) 研修、セミナー、講演会、講習会等の各種催事の企画、立案、実施、運営及びそれらに関するコンサルティング業務	渡航に際して国内での意識啓発イベント開催	未来サミットの前後	日本国内、オンライン開催	イベント開催などで100名程度。オンライン視聴は1000回程度	予算6万円
(3) 研修、セミナー、講演会、講習会等の各種催事の企画、立案、実施、運営及びそれらに関するコンサルティング業務	地方議会からの意見書採択コーディネーター（核兵器禁止条約への日本の参加を求めるもの）。地元の有志市民らと協力。政党とのネットワーキング	9月議会、12月議会	横浜市内など（認定NPO・WE21 ジャパンらとの連携を模索）※山梨県などでも実施？	プロジェクトに20名程度が参画。	予算15万円
(3) 研修、セミナー、講演会、講習会等の各種催事の企画、立案、実施、運営及びそれらに関するコンサルティング業務	2024年C7サミット(@ローマ)に参加・アドボカシー(5月上旬)。2025年以降のG7/C7に向けたネットワーキング	5月および、通年	G7市民社会 コアリション	200名程度 すでにクラファンに80名以上が参加し、視聴回数は合計約300回	予算50万円 (うち30万円は共催クラファンより支出)

(3) 研修、セミナー、講演会、講習会等の各種催事の企画、立案、実施、運営及びそれらに関するコンサルティング業務	核兵器廃絶のための講演・出前授業・講話・イベントコーディネート	通年	日本国内（6月京都立命館宇治高校、7月生活クラブ神奈川など10か所で決定）	参加者は合計500名程度	収入100万円
(3) 研修、セミナー、講演会、講習会等の各種催事の企画、立案、実施、運営及びそれらに関するコンサルティング業務	平和構築のための国際協力。ジェノサイドを30年となるルワンダと結んだイベント（暫定）を共催、パブリックビューイング	8月15日	横浜市内	50名程度	予算20万円程度
(1) インターネットによる広告業務及び番組配信	日本反核法律家協会よりデジタルアドバイザー契約。ハイブリッドイベントの配信、zoom運営他（打診があったが、詳細は双方ともに検討中）	通年。総会は11月16日	オンライン＋配信会場	ハイブリッドイベントのため150名程度と想定	収入30万円程度

3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

- ① 定時社員総会 6月
- ② 定時理事会 年1回
- ③ 臨時理事会 適宜
- ④ 事業推進ミーティング（高橋・徳田）週1回程度
- ⑤ 会計ミーティング 月1回程度

(2) 運営体制

代表理事：高橋悠太

理事：徳田悠希、田部知江子

メンバー：プロジェクトごとに参加する主にユース（大学生ほか）メンバー（これまでに10名程度）

アドバイザー・サポーター（約現在20名）

協力団体を適宜募る